

2級

テーマ別知識練習問題1 作業環境および環境の設定と変更

問題 1

1	ウ	2	ア	3	ウ
---	---	---	---	---	---

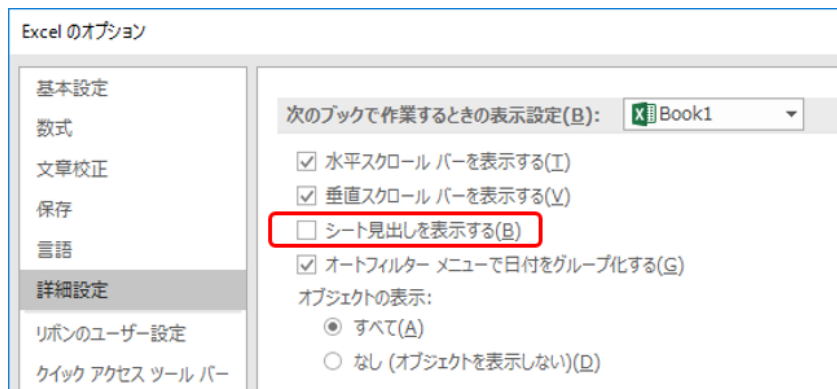
問題 1-3 セルを範囲選択すると、ステータスバーには、選択したセルの平均、データの個数、合計が表示される。データの個数は、文字データ、数値データが入力されているセルの数を数える。

また、ステータスバーを右クリックして表示される[ステータスバーのユーザー設定]において、数値の個数、最大値、最小値など、ステータスバーに表示する項目を選択することができる。

問題 2

1	イ	2	ア	3	ア	4	ウ
---	---	---	---	---	---	---	---

問題 2-2 シート見出しを非表示にしたいときは、[Excel のオプション] ダイアログボックスの[詳細設定]で下図のように[シート見出しを表示する]チェックボックスを OFF に設定する。



問題 3

1	イ	2	ア	3	ア
---	---	---	---	---	---

問題 3-1 ウィンドウ枠の固定は、シート単位で設定される。

問題 4

1	イ	2	ア	3	イ	4	ア
---	---	---	---	---	---	---	---

問題 4-1 コメントとインジケータが非表示になるが、削除はされない。

問題 4-3 セルの枠線が非表示になる。

問題 5

1	ウ	2	イ
---	---	---	---



2級

テーマ別知識練習問題2 基本操作

問題 1

1	ウ	2	ア	3	イ	4	ウ
---	---	---	---	---	---	---	---

問題 1-1 表示形式で「会計」を設定すると、通貨記号のみセルの左詰めで表示され、列内のセルでは通貨記号が揃って表示される。＜図 3＞は「通貨」を設定した場合で、数値の先頭桁の直前に通貨記号が表示される。＜図 2＞は、「桁区切りスタイル」ボタンをクリックしたものであり、記号なしの通貨表示形式に設定される。

問題 1-3 範囲選択したセルの値の小数点以下の表示桁数が異なる場合、 ボタンをクリックすると、アクティブセルの小数点以下の桁数を基準に、範囲内の数値の表示桁数がいったん統一される。＜図 8＞では、アクティブなセル A1 が小数点以下 1 桁で表示されているので、 ボタンを 1 回クリックすると、範囲内の小数点以下の桁数がすべて小数点以下 2 桁で表示される。

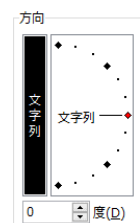
問題 1-4 表示形式で「0"人"」と設定した場合は、数値は整数で表示されるため、小数点以下は四捨五入される。「0.0"人"」と設定すると、小数点第 1 位まで表示できる。

問題 2

1	イ	2	ア	3	イ	4	ア
---	---	---	---	---	---	---	---

問題 2-1 ＜図 1＞の①の「方向」ボタンから「縦書き」を選択すると、「セルの書式設定」ダイアログボックスの「配置」タブでは、右図のようになる。＜図 2＞は、＜図 1＞の①のボタンから「右へ 90 度回転」をクリックしたときのものである。

問題 2-3 設定を実行したワークシートのみ列の幅が「10」になる。



問題 3

1	ウ	2	イ	3	ウ	4	ア	5	ア
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

問題 3-3 複数のワークシートを選択して、作業グループ化すると、一度に編集が行える。

問題 4

1	ア	2	イ	3	イ	4	ア
---	---	---	---	---	---	---	---

問題 4-2 Ctrl キーを押しながら、列番号 C をクリックすると、列 A と列 C が選択される。Shift キーを押しながら、列番号 C をクリックすると、列 A から列 C が選択される。

問題 4-3 Shift キーを押しながら、シート見出し「Sheet3」をクリックすると、シート「Sheet1」からシート「Sheet3」までが作業グループ化される。シート「Sheet1」とシート「Sheet3」のみを作業グループ化するときは、Ctrl キーを押しながら操作する。

問題 5

1	イ	2	ア
---	---	---	---

問題 5-1 条件付き書式では、フォントのスタイルや色は変更できるが、フォントの種類とサイズを変更することはできない。

問題 6

1	イ	2	ア	3	イ	4	ウ
---	---	---	---	---	---	---	---

問題 6-1 先頭が数字で始まる文字データなので、連続データとなる。

問題 6-2 コピー元のセル C2 と同一の内容が下方方向へコピーされる。

問題 6-3 「範囲」の「行」オプションボタンが選択されているので、セル D2 を起点に横方向に「2」ずつ増加する「10」までの連続データが作成され、セル H2 に「10」が入力される。

問題 7

1	ウ	2	ア
---	---	---	---

問題 7-1 「セル内容が完全に同一であるものを検索する」と「半角と全角を区別する」チェックボックスが OFF に設定されているので、ここでは、半角全角を問わず、文字列「Sheet」が含まれるセルがすべて検索される。

問題 8

1	イ	2	ア	3	イ	4	ウ	5	ウ	6	イ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

問題 8-1,8-2

Ctrl キーを使用するショートカットキーのうち、Ctrl+C キーはコピー、Ctrl+X キーは切り取り、Ctrl+V キーは貼り付けである。また、Ctrl+Y キーは直前の操作を繰り返す、Ctrl+Z キーは直前の操作を取り消すショートカットキーである。

2級

テーマ別知識練習問題3 数式と計算

問題 1

1	ア	2	ア	3	イ	4	ア	5	ア
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

問題 1-3 「 $=\$A\$1+B2$ 」になる。「 $\$A\1 」は絶対参照なので、コピーによって変化しない。

問題 2

1	ア	2	イ	3	ア	4	イ	5	イ	6	ア
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

問題 2-2 引数「月」に指定した数値が「12」より大きい場合は、12 か月を超えた分が、引数「年」の翌年に繰り入れられる。

問題 3

1	イ	2	ウ	3	イ	4	ウ
---	---	---	---	---	---	---	---

問題 3-1 割り算の分母が「0」や空白の場合は、エラー値「#DIV/0!」が返される。

問題 3-2 数式に指定されている参照元のセルを削除すると、セル参照が無効となりエラー値「#REF!」が返される。

問題 4

1	ア	2	ア	3	イ
---	---	---	---	---	---

問題 4-3 LEN 関数は、引数「文字列」の文字数を返すので、「2」となる。半角と全角は区別しない。

問題 5

1	イ	2	ウ	3	ア	4	ウ	5	イ	6	ウ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

問題 5-2 RIGHT 関数の書式は、「RIGHT(文字列,文字数)」で、引数「文字列」の末尾（右端）から、引数「文字数」分の文字を返す。

問題 5-4 TEXT 関数の書式は、「TEXT（値, 表示形式）」で、引数「表示形式」に設定した書式で、引数「値」を表示する。

2級

テーマ別知識練習問題4 グラフ機能


問題 1

1	イ	2	イ	3	ア	4	イ
---	---	---	---	---	---	---	---

問題 2

1	イ	2	ア	3	ア	4	ア	5	イ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

問題 2-1 数値が空白の部分は折れ線が表示されない。＜図 2＞のグラフは、セル B2 の数値が「0」の場合である。

問題 2-5 作成したスパークラインの削除は、[スパークラインツール] の [デザイン] タブの  クリア ボタンをクリックするか、[ホーム] タブの [クリア] ボタンの [すべてクリア] をクリックする。

問題 3

1	イ	2	イ	3	イ
---	---	---	---	---	---

問題 4

1	ア	2	イ	3	イ	4	イ
---	---	---	---	---	---	---	---

問題 4-2 系列「合計」は、第 2 軸に設定されているので、軸ラベルは [第 2 縦軸] を使用して設定する。

問題 4-3 [グラフ要素を追加] ボタンの [データラベル] を使用して、データラベルの値を表示している。

問題 4-4 塗りつぶしの「テクスチャ」が設定されているのは、プロットエリアである。

問題 5

1	イ	2	ア	3	ウ	4	ア
---	---	---	---	---	---	---	---

問題 5-3 グラフデータの範囲に使用しているデータ列を非表示にすると、該当するグラフの系列も非表示になる。

問題 6

1	ア	2	ア	3	イ
---	---	---	---	---	---

問題 6-3 円グラフの一部のデータ要素を切り出すには、グラフを作成後、切り出したい要素を選択してドラッグするか、[データ要素の書式設定]作業ウィンドウの[系列のオプション]の[要素の切り出し]ボックスに値を設定する。

2級

テーマ別知識練習問題5 オブジェクト

問題 1

1	ア	2	ア	3	イ	4	ア
---	---	---	---	---	---	---	---

問題 1-3 図形の縦横比を保ったままサイズを変更するには、Shift キーを押しながらドラッグする。

問題 2

1	ウ	2	ア	3	イ	4	ア
---	---	---	---	---	---	---	---

問題 3

1	イ	2	イ	3	イ	4	イ	5	イ	6	ア
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

問題 3-1 複数のオブジェクトをドラッグして選択する場合は、選択範囲からオブジェクトがはみ出ないように囲む。

問題 3-2 <図 3>のように配置するには、[描画ツール]の[書式]タブの[配置]ボタンから[上下中央揃え]を設定する。

問題 3-3 グループ化したオブジェクトを選択し、さらにその中の1つのオブジェクトを選択して、サイズを変更したり、書式を設定したりすることができる。

問題 3-4 [描画ツール]の[書式]タブの[前面へ移動]ボタンをクリックする。

問題 3-5 [描画ツール]の[書式]タブの[回転]ボタンから[左右反転]をクリックする。

2級

テーマ別知識練習問題6 データベース機能

問題 1

1	イ	2	イ	3	ア
---	---	---	---	---	---

問題 1-1 並べ替えを実行した直後に、[元に戻す] ボタンで並べ替え実行前の状態に戻すことができる。

問題 1-2 空白セルのある行は、一番下に並べ替えられる。

問題 1-3 [並べ替え] ダイアログボックスの [オプション] ボタンをクリックして設定する。

問題 2

1	ア	2	イ	3	イ	4	ア
---	---	---	---	---	---	---	---

問題 2-2 AND 条件でレコードを抽出する場合は、検索条件範囲内の同じ行に検索条件の条件式を入力する。

問題 2-3 「*営業所」を抽出条件にした場合、「*」は任意の文字列を表すので、「営業所」の前に何文字あろうと抽出される。

問題 3

1	イ	2	イ	3	ウ	4	ウ	5	ア
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

問題 3-2 ここでは、OR 条件なので、「数量」が「200 より小さい」行と「400 以上」の行のどちらも抽出されるため、「日替わり弁当」、「ハンバーグ弁当」、「三色おにぎり」の3行が抽出される。

問題 4

1	ア	2	ウ	3	ウ	4	イ
---	---	---	---	---	---	---	---

問題 4-1 ここでは、「単価」が「600」で、かつ「数量」が「200 以上」の行を抽出したいので AND 条件となり、抽出条件は同じ行に設定する。

問題 4-3 ここでは、条件を異なる行に設定しており、OR 条件になるので、「品名」の文字列の末尾が「丼」の行と「金額」が「120000 より小さい」行のどちらも抽出されるため、「ハンバーグ弁当」、「三色おにぎり」、「かつ丼」、「カレー丼」の4行が抽出される。

問題 4-4 抽出先に項目名が入力されている場合、[抽出範囲] ボックスにはその範囲を選択する。

問題 5

1	イ	2	ア	3	イ	4	ア
---	---	---	---	---	---	---	---

問題 5-1 「[集計するフィールド]」には、実際に集計をする項目を設定しなければならない。ここでは、「金額」チェックボックスを ON に設定する。

問題 5-3 「[集計の方法]」ボックスは、「合計」、「平均」の他に、「個数」や「最大」、「最小」などがある。

問題 6

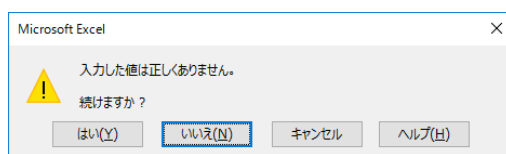
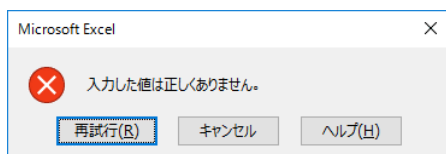
1	イ	2	イ	3	ウ	4	イ
---	---	---	---	---	---	---	---

問題 7

1	イ	2	ア	3	イ	4	ア
---	---	---	---	---	---	---	---

問題 7-1 「[データの入力規則]」ダイアログボックスの「[入力時メッセージ]」タブにおいて、「[タイトル]」ボックスに入力された文字列は太字で表示される。＜図 1＞は、「[メッセージ]」ボックスに入力された文字列である。

問題 7-3 ＜図 3＞のメッセージは、「[データの入力規則]」ダイアログボックスの「[エラーメッセージ]」タブにおいて、スタイルを「情報」に設定したものである。＜図 3＞で「[OK]」ボタンをクリックすると、文字列「自転車」は入力できる。スタイルを「停止」に設定した場合は、下左図が表示され、文字列「自転車」は入力できない。スタイルを「注意」に設定した場合は、下右図が表示され、「はい」をクリックすると、文字列「自転車」が入力できる。



問題 8

1	イ	2	ア	3	イ	4	ウ
---	---	---	---	---	---	---	---

2級**テーマ別知識練習問題7** Excelの高度な機能**問題 1**

1	イ	2	ア	3	イ
---	---	---	---	---	---

問題 1-1 作業グループ化されているシート「Sheet1」とシート「Sheet3」が印刷される。

問題 1-2 印刷プレビューの右下に表示される「余白の表示」ボタンを ON にして、列の幅や余白を変更することができる。

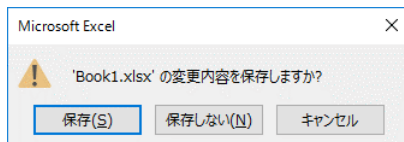
問題 1-3 作業中のブックのみ、ブック全体が印刷される。

問題 2

1	イ	2	イ	3	ア
---	---	---	---	---	---

問題 2-1 「[元に戻す]」ボタンで、上書き保存の実行を取り消すことはできない。

問題 2-2 変更後、「[閉じる]」ボタンをクリックすると、下図のような保存をするか、しないかを確認するダイアログボックスが表示される。

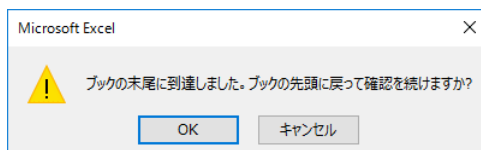
**問題 3**

1	イ	2	ア
---	---	---	---

問題 4

1	イ	2	ウ	3	ア
---	---	---	---	---	---

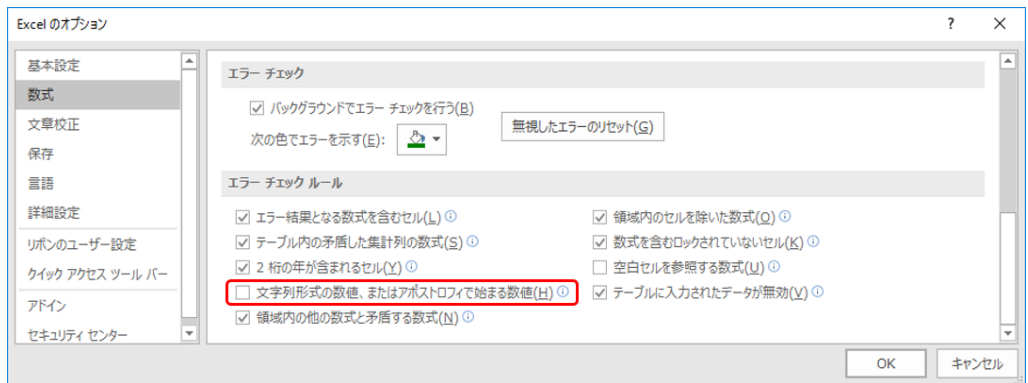
問題 4-2 「[校閲]」タブの「[次へ]」ボタンを 1 回クリックするごとに、次のコメントへ移動する。アクティブシートの右側のシートに順次進んでいくが、右端のシートの最後のコメントで「[次へ]」ボタンをクリックすると、下図のダイアログボックスが表示され、「[OK]」ボタンをクリックすると、ブックの左端のシートの最初のコメントに移動する。



問題 5

1	イ	2	ア
---	---	---	---

問題 5-1 <図 1>の「エラーチェック」ダイアログボックスで「エラーを無視する」ボタンをクリックすると、セル C1 のエラーを無視して、次のエラーチェックを行い、エラーを検出する。文字列形式の数値は、「オプション」ボタンをクリックして、「Excel のオプション」ダイアログボックスを表示し、下図の「文字列形式の数値、またはアポストロフィで始まる数値」チェックボックスを OFF に設定すると、以降はエラーとして検出されなくなる。



問題 6

1	イ	2	ア	3	ア
---	---	---	---	---	---

問題 6-1 マクロを登録した図形を削除しても、記録したマクロは削除されない。

問題 7

1	ア	2	ア	3	イ
---	---	---	---	---	---

問題 7-1 「マクロオプション」ダイアログボックスでは、マクロにショートカットキーを割り当てたり、マクロに説明を付けることができる。

問題 7-3 登録されているマクロの削除は、「マクロ」ダイアログボックスで行う。

問題 8

1	ア	2	イ	3	ウ
---	---	---	---	---	---